

1 在宅医療の支援体制の構築

サポート体制

- (1) 医療（在宅医、看護師）のサポートが受けにくい
- (2) 障害児を療育に繋げにくい
- (3) 関係機関とのネットワーク構築
- (4) 自治体の支援体制の構築
- (5) 福祉現場での医療従事者の確保
- (6) ライフステージに応じた在宅療養環境の構築

人材育成

- (7) 医療ケアに対応可能な人材不足
- (8) コーディネーター（主たる相談者）が不在

場の確保

- (9) 短期入所・放課後等の利用可能な施設が少ない

2 情報活用

- (1) 在宅医療の医療・福祉資源の把握

3 その他